

校内スケッチ ～職員、救命救急講習会～

先週、5月20日(金)の放課後に、水泳の授業が来月から始まるのを前にして職員向け救急救命講習会を、講師の方を市内病院からお招きし、本校の多目的室で行いました。

当日は、主として、児童が水に溺れたことを想定しての実技演習をしました。溺れた場合は、意識がないことを確認した後に、胸骨圧迫ではなく、人工呼吸から始めるなど、改めて処置の順序やポイントを教わりました。また、人工呼吸のし方やAEDの使用法についても、丁寧に、分かりやすく、講師の先生からご教授いただきました。講習会中は、自ら率先して救助役になるなど、先生方が積極的、且つ真剣に受講する姿勢が見て取れました。

さて、このホームページをあげる間(週末)にも、他府県で起きた河川での溺死(中・高生)がニュースで報じられていました。

校内でも、プール指導だけでなく、春夏秋冬、学校生活の全てにおいての安全管理・危機管理に細心の注意を払っていく所存です。

